第１１回定期総会議案書

2022年10月15日（土）
13:00～15:00

Zoomウェビナーによるオンライン開催

＜次第＞　開会
総会成立の確認
理事長挨拶
議長選出
議事録署名人選出
議事審議
第1号議案
第11期(2021年8月1日～2022年7月31日)
活動総括、事業報告、決算報告、監査報告の件
第2号議案
第12期(2022年8月1日～2023年7月31日)
活動方針、事業計画、予算の件
第3号議案
議案決議効力の発生について
閉会

特定非営利活動法人
ふくしま再生の会

第1号議案　第11期　活動総括、事業報告、決算報告、監査報告の件

(1) 第11期(2021年8月1日～2022年7月31日)活動総括

今期は、2021年8月の第3波からこの7月の第6波の発生までのコロナ禍により、絶えず振り回されてきた現地活動だったが、慎重に感染を避けながら比較的堅調な動きが出来たと考えられる。

2021年10月17日に有楽町国際フォーラムで例年数万の来場者を迎えるNPOふるさと回帰支援センター主催の「ふるさと回帰フェア」が開かれ、主催者のご厚意により飯舘村セミナーを、首都圏会員や関係者の参加で成功裏に開催できた。杉岡村長のビデオ挨拶、田尾理事長講演、佐藤健太村会議員の挨拶、若手村民企業MARBLiNGの出演と多彩なメンバーで飯舘村の新しい再生をアピールできた。

また、MARBLiNGが旧コメリ店舗を活用し推進している「図図倉庫(ズットソーコ)」*プロジェクトは、多少遅れ気味だが、テナントや支援団体を順調に集め、本格運用に向かっている。

ふくしま再生の会の現地再生活動として、ぶどう畑の維持管理、宿泊交流施設の維持管理、コメの販売支援を継続して実施した。さらに里山の再生に向けて、炭焼き小屋の再建の試み、樹木の間伐、栗やツツジの植林、天体観測小屋の建設と観測会などを実施した。従来から実施している放射線・放射能測定を長泥地区、深谷・松塚地区、大熊町などで継続するとともに、里山の再生に必要な放射性物質の測定・分析に取り組んだ。コロナ禍により中断した村内での活動を補うために始めた、電話やラインを利用した「安心テレフォン」活動を継続し、村民とのつながりを維持した。村内での健康ケアのイベントを2021年11月に再開、2022年3月からは「健康いちばんの集い」として毎月開催し、新たに村に移住した医師や保健師などとの連携も深めている。北川フラムさんのアートディレクションの下に、3人のアーティストがそれぞれ住民と協働してアート活動を多くの地区で展開し好評を受けた。これらは、「図図倉庫」のイベントにも積極参加し、霧箱やクルックス管等放射線を目で見せる展示も好評であった。溝口勝東大農学研究室も、東大むら塾や研究室メンバー・福島大学学生等を各種活動に参加させ、大田原高校生の学習ツアーを例年通り実施に結び付けた。以上のような各種活動内容をまとめて提示し、新たな寄付募集活動を実施し、現段階で190万円以上の資金をいただいた。コロナ禍においても、いろいろな工夫の下に、今後も現地活動の本格的再開と、飯舘村の再生の社会的な意義を強調・訴求しながら若い世代に伝承しつつ会の発展を期していきたい。

＊合同会社MARBLiNGが主体となり、移住した若い人たちを中心に「循環型の農業」「環境の再生」に取組んでいく「場を創ろう」というプロジェクトを進めている拠点。旧コメリ飯舘店舗を活用している。

会員加入実績		期首会員数	入会者数	退会者数	期末会員数
正会員	個人正会員	176 人	5 人	8 人	173 人
	団体正会員	4 団体	ー	2 団体	2 団体
正会員計		180 人・団体	5 人・団体	10 人・団体	175 人・団体
賛助会員	個人賛助会員	84 人	6 人	6 人	84 人
	団体賛助会員	2 団体	ー	ー	2 団体
賛助会員計		86 人・団体	6 人・団体	6 人・団体	86 人・団体
合計		266 人・団体	11 人・団体	16 人・団体	261 人・団体

注　退会理由の内訳：本人申し出 8、会費未納 7、物故 1

助成金受け入れと変更

1)　ふるさと・きずな維持再生支援事業(福島県文化振興課)

①　『いいたてコミュニティの再生』

2021年4月 申請、助成期間2021年6月～2022年3月

助成金額　871千円(新型コロナの影響により当初申請額1,411千円より変更)

- ✓ 安心テレフォン
- ✓ 久しぶりに集まってみんなで楽しく過ごしましょう
- ✓ 個別訪問ケア

② 『アート×サイエンスで里山再生』
2022年4月申請、助成期間2022年6月～2023年3月
助成金額 4,418千円
- ✓ アーティスト酒百宏一氏によるまでい花ワークショップ／飯舘の植物をモチーフにした展示
- ✓ アーティスト長谷川仁氏によるおもちゃカボチャと瓢箪によるアート
- ✓ 被災から11年、放射能・放射線などの科学的データに基づく展示等で次世代の関心を醸成する

2) 地域創生総合支援事業（福島県相双振興局）
① 『アートによる地域文化財の再活用と地域活性化』（3年間8,600千円の事業計画）
（3年目）2021年3月申請、助成期間2021年4月～2022年3月 助成金額2,720千円
- ✓ アーティストによる村民との共同アート作品制作
長谷川仁氏、酒百宏一氏、松田重仁氏による飯舘村村内の植物をテーマとしたアート作品の制作、展示、イベントの開催

② 『いいたて村の人々の“心とからだの健康増進”への取り組み』（3年間6,084千円の事業計画）
（1年目）2022年3月申請、助成期間2022年4月～2023年3月 助成金額 1,420千円
- ✓ 健康いちばんの集い
- ✓ 安心テレフォン
- ✓ 困りごと相談窓口

3) 地球環境基金助成『飯舘村の里山を守る』（独立行政法人環境再生保全機構）
2020年12月申請、助成期間は2021年4月～2022年3月、助成金額2,200千円
2021年12月申請、助成期間2022年4月～2023年3月、助成金額1,900千円
被災により途絶えた飯舘村の里山の生活・文化の再生、訪問者に人間と自然、社会と科学技術の在り方を問い直す場所の提供。
- ✓ 里山林の保全整備と地産木材の利用の促進
- ✓ 人間と野生動物の棲み分けを促進、農産物被害の減少
- ✓ 炭焼きの再開と再生可能エネルギーとしての炭の利用促進
- ✓ 帰還困難区域の飯舘村長泥行政区で、空間線量のモニタリングを継続
- ✓ 環境保全活動を学ぶ体験研修会の開催

4) イオン環境活動助成『植樹を含む里山の修復』（公益財団法人イオン環境財団）
2021年8月申請、助成期間2022年4月～2023年3月、助成金額800千円
- ✓ 放置され繁茂したマツ林の間伐・整備とツツジの植樹
- ✓ 里山内の畑にクリの植樹
- ✓ 里山林内の雑木林の皆伐とクヌギの植樹

（2）第11期事業報告

① 産業再生に資する事業

1) 環境再生型農業の実践とデジタル田園農村づくり（東京大学との協働）
- ✓ IoTを活用した、新規就農者に対する支援活動
- ✓ 地域バイオマス（飯舘牛の排泄物や落ち葉など）を利用した堆肥づくり（2021/3～7）
- ✓ フィールドWiFiカメラによる村内の内モニタリング
- ✓ IoTセンサーによるサル・イノシシのモニタリング
- ✓ 村内の通信ネットワーク整備計画を策定

2) KURAMAによる牧草地の放射能面密度と、コアリングによる土壌放射能の測定（深谷・松塚）

3) 風と土の家の南に位置するモデル里山林のKURAMAによる放射能面密度測定・空間線量・土壌と樹木及び萌芽枝と新生幼木の放射能濃度測定（2021/8～2022/7）

4) 放射線測定機器の校正；サーベイメータ（2021/11）、放射能測定器EMF211（2021/10）、Dシャトル（2021/11、2022/2、2022/4）

5) ワイン用ブドウ栽培；2019年定植のブドウを収穫し、初めて試験的に醸造（720ml瓶で赤24本、白18本）また佐須永徳さんの畑に、苗木94本を追加定植

② 生活再生をサポートする事業

1) 新型コロナの影響により現地の活動が制限される状況が続いたが、2021年11月、2022年3月、4月、5月、6月、7月の6回、「健康いちばん！の集い」を実施
   - ✓ 10時～午後2時のプログラム、お弁当の提供、連携組織;飯舘クリニック本田医師、訪問看護ステーション、小宮の整体師・臼石のカイロプラクティック、千葉県から保険外サービス(株)ヘルパーリンク、似顔絵かきの方など 参加者総数159名 主催者＋共催諸団体＋ボランティア＝138名
   - ✓ 集いには民生委員の方や、訪問看護ステーションのスタッフの応援あり(参加者の送迎のお手伝いなど)
   - ✓ 参加者はフットケア、整体、カイロ、歩行測定等の個別ケアを楽しみ、二人の医師による個別相談、訪問看護相談コーナーではじっくりと話しを聞いてもらえると好評
2) 体調や困ったことなどをお聞する「安心テレフォン」は毎月定期的に実施
   - ✓ 電話対象者は30名前後の村人、健康・医療ケアスタッフ4～5名で個別に電話、LINE、手紙などで対応、少しずつ対象者の数は増加し、のべ参加者162名

③ 被災地住民との交流事業

1) アートプロジェクト;2021年4月より、アートディレクター北川フラム氏推薦の３人のアーティストによる村内制作を順次開始
   - ✓ 長谷川仁氏はアートと農業という視点から、おもちゃカボチャと瓢箪を題材とした作品を制作、かぼちゃや瓢箪の栽培については村内の野菜作りで定評のある斎藤次男氏の協力を得、おもちゃカボチャについては、佐藤俊雄氏の畑を借りて栽培を行い、2021年10月30日に「おもちゃの実を探そう」という子供連れ家族をターゲットとしたイベントを実施 避難中の子連れ家族を中心に約40名が参加
     瓢箪は、「瓢箪ボトル」(キャップ付きの瓢箪)の制作を村内の女性2人の協力を得て行い、長谷川氏が瓢箪を加工し絵付けを実施、作品は村内「ふれ愛館」「村カフェ753」「図図倉庫」に展示
   - ✓ 酒百宏一氏は村内に生えている様々な植物をテーマとしたアート作品「までい花プロジェクト」の制作を意図して11月から素材となる葉っぱの収集、ワークショップへの参加者の募り、7月までに3回のワークショップを実施、また2022年7月より飯舘村社協が作品制作への参加を表明
   - ✓ 松田重仁氏は、菅野宗夫氏が提供した樹齢約150年の欅の丸太を素材に、2022年3月6日-13日の8日間の公開彫刻を図図倉庫で実施、作品は「地球の実」というタイトルで現在「図図倉庫」前に設置
2) 風と土の家の南の雑木林を中心とした区域を、再生活動を展開するモデル里山に選定し、地元住民と再生の会、および東京大学や福島大学の学生も参加して、里山再生の活動を実施
   - ✓ 里山林の間伐・整備と植樹(クリ_2021/11、ツツジ_2022/5 間伐整備を含む延参加者数59名)
   - ✓ 間伐見学、堆肥作りと里山の放射能を知る里山再生活動ワークショップ(2022/3 参加者数19名)
   - ✓ 炭焼き窯の再建と炭焼き(2021/11～12)
3) 風と土の家の南西の庭に星空観測小屋を竣工し、村民と学生が参加し星空鑑賞会を実施(2022/3 参加者数31名)
4) 東大と福島高専の学生が参加して稲刈り体験学習を実施
   - ✓ ふくしま再生の会の会員を含む多くの方々が、ウェブカメラを通してオンライン稲刈りと里山の秋の風情を楽しむ(2021/10 参加者数20名)
5) SSH大田原高校の現地研修を受け入れて実施(2021/11/13～14 参加者数 13名)

④ 被災地住民等との交流を進めるための施設を所有維持管理する事業(農泊事業)

1) 合同会社虎捕の郷と、同社が「風と土の家」の運営を行うこととする建物賃貸借契約を、2021年10月1日から一年間の更新を実施
2) 地球環境基金からの助成を受け、2022年3月に風と土の家の敷地内に、望遠鏡を格納する天体観測小屋を竣工、またあぶくまロコンチック街道協議会の援助により望遠鏡の修理を行うと同時に、同協議会より小型望遠鏡の提供を受ける

3) 「学び舎irori」の和室にプロジェクタとスクリーンを設置し、会議やワークショップなどに利用しやすい環境に整備

⑤ 情報の提供事業

1) 松塚の牧場で2021年度行ったKURAMA測定、コアリング測定の結果を、第9回「原発事故被災地域における放射線量マッピングシステムの技術開発・運用とデータ解析に関する研究会」に於いて発表(2021 /12/21,22、研究会参加者93名)
2) 測定車・定点モニターのデータサーバー(佐須サーバー)をVPSサーバーに移行作業中
3) 村内(佐須・比曽・蕨平・小宮)及び長泥行政区の車載走行による空間線量測定(2021/12、2022/4と7)
4) 村外周辺の車載走行による空間線量測定
   - ✓ R114(椚平)、浪江町県道35号線測定点での固定点測定、葛尾村、R459、双葉町境界などを走行しKEKへ(2022/5/3)
   - ✓ 大熊町町民の要望により、同地区で活動するNPOと共同で走行測定および居宅周辺、墓地の歩行測定を行った(2021/9/13) 対象地区住民へ測定結果を報告 (2021/10、参加者11名(町民6名))
5) 定点固定線量測定
   - ✓ 村内5台で測定を継続(長泥・佐須(風と土の家・事務所)・東北大学観測所・小宮)
6) 放射能測定結果データベース(RADサーバ)をクラウドサーバーに移行(2021/9/3)
7) サークルまでいの活動
   - ✓ 放射能測定については佐須の測定小屋EMF211での測定を原則とし、ニーズに応じて東大農アイソトープ農学教育研究施設と協働して、NaIシンチレーションカウンター、Ge半導体検出器での測定を継続、測定試料の調製、重量測定、データベースへの取り込みを実施 (放射能測定データ数NaI:241　Ge:36　EMF:288)
   - ✓ 佐須 菅野宗夫さんの圃場で、毎年測定してきた稲の玄米、ワラそして土壌の放射性セシウム濃度、交換性正イオン濃度の10年目の測定を実施 (ワラ鋤き込み、塩化カリウム施肥した圃場での土壌から玄米、ワラへの放射性セシウムの移行係数(2015~2021)の年毎の減少についてまとめAgricultural Implications of the Fukushima Nuclear Accident(中西友子、田野井慶太朗編)に掲載予定)
   - ✓ サークル室での活動がない週はZoomミーティングによる意見交換や学習会等を実施(21回開催、延参加者140名)
   - ✓ 農学部1号館の耐震工事のため仮設プレハブで活動を継続、2022年4月7日に改装されたサークル室に戻る
8) 野草班の活動:
   - ✓ キノコやコケを含む山野草・草花・木の実の放射能濃度の測定と写真撮影を継続

(3) 第11期決算

事業別決算　　単位:円

事業名	予算	実績	差引
産業再生に資する事業	3,072,000	4,444,914	-1,372,914
生活再生をサポートする事業	1,585,000	2,402,543	-817,543
被災地住民との交流事業	5,096,000	3,433,068	1,662,932
交流を進めるための施設建設と運営	1,702,000	1,481,530	220,470
情報の提供事業	4,184,000	1,906,187	2,277,813
事業費計	15,639,000	13,668,242	1,970,758

環境再生型農業の実践／デジタル田園農村づくり

実施日	活動名	活動場所	参加者	スタッフ	内容
2021年					
8月3日	デジタル田園農村づくり	佐須	1	1	調査フィールドのメンテナンス、フィールドWiFiカメラのメンテナンス
8月11-12日	環境再生型農業の実践	佐須/臼石	2	1	地域バイオマス(飯舘牛の排せつ物や落葉など)を利用した堆肥づくり実験、IoTを・調査フィールドの機器設定
8月21日	大学の研究活動支援	佐須/松塚小宮	1	1	スマート農業オフグリッドシステム研究と堆肥実験
8月28日	大学の研究活動支援	佐須	1	2	山林内の広域電波システム構築のための調査
9月11日	大学の研究活動支援	佐須	2	2	飯館村産クリタケの流通可能性調査、山林内電波調査
9月17日	大学の研究活動支援	佐須/深谷松塚/小宮	3	1	学生・住民・企業の連携による飯舘村道の駅花壇整備打ち合わせ、インタビュー調査
9月20日	デジタル田園農村づくり	佐須/松塚小宮	7	1	スマート農業オフグリッドシステム研究と堆肥実験、フィールドWiFiカメラのメンテナンス、IoTセンサーによるサルやイノシシのモニタリング通信ネットワーク整備
9月25-26日	大学の研究活動支援	佐須/臼石	2	2	完熟堆肥製造のリモートモニタリング、調査フィールドの機器設定、飯舘村産クリタケの流通可能性調査
10月2-3日	高校生・大学生の現地見学会支援	佐須/小宮松塚	4	1	東大・福島高専の農業体験、スマート農業オフグリッド圃場見学ツアー
10月10日	大学の研究活動支援	佐須/深谷	3	1	学生・住民・企業の連携による飯舘村道の駅花壇整備の協力、むら塾活動、インタビュー調査
10月16日	大学の研究活動支援	佐須/長泥深谷	6	1	佐須地区山林内における動物出没可能地点にLoRaセンサーの設置、環境省主催の長泥ツアーに参加、村内フィールド見学
10月23-24日	デジタル田園農村づくり	佐須/臼石関根/深谷	5	1	スマート農業オフグリッドシステム研究と堆肥実験、むら塾活動、IoT農業圃場見学
10月30-31日	デジタル田園農村づくり	佐須/松塚	1	1	LoRa中継器等の設定作業および明神だけ頂上への中継器設置
11月7日	大学の研究活動支援	佐須/松塚比曽/関根	4	1	遠隔自動草刈りロボット実験、佐須山中の中継器バッテリー交換、インタビュー調査、村内フィールドワーク
11月9-10日	デジタル田園農村づくり	佐須/松塚/関根	2	1	LoRa中継器用アンテナの確認作業、アンテナの角度と通信強度調査、センサー電池交換作業
11月13-14日	高校生・大学生の現地見学会支援	佐須/深谷松塚/小宮	30	1	SSH大田原高校現地研修、村内フィールドワーク・スマート農業実験場見学、インタビュー調査
11月21-22日	大学の研究活動支援	佐須/小宮関根/深谷	6	1	むら塾「むらびと図鑑」作成に向けたインタビュー作業、福島大学農林サークルとの打ち合わせ、村内フィールド見学会
11月27-28日	高校生・大学生の現地見学会支援	佐須/比曽松塚/長泥小宮	6	3	小宮フィールドワーク、長泥地区の現地視察、比曽地区の圃場調査、打ち合わせおよびセンサーメンテナンス作業
12月4-5日	大学の研究活動支援	深谷/小宮松塚/佐須	9	1	モニタリング機器のメンテナンス作業、村内LoRaセンサーの電池交換作業、ヒアリング活動・スマート農業実験場見学
12月8日	大学の研究活動支援	オンライン	15	3	飯舘村における農業の復興とスマート農業技術に関する講義
12月11-12日	大学の研究活動支援	佐須/深谷松塚/関根	4	1	むら塾活動・インタビュー調査・村内フィールドワーク・調査機器の調整など
12月15日	大学の研究活動支援	佐須地区/オンライン	16	3	飯舘村における農業の復興とスマート農業技術に関する講義
12月18-19日	高校生・大学生の現地見学会支援	佐須/松塚/小宮	4	2	村内フィールドワーク・スマート農業実験場見学会・インタビュー調査
12月22日	大学の研究活動支援	オンライン	35	4	飯舘村村長特別講演「わくわくする楽しいふるさと」に向けて

実施日	活動名	活動場所	参加者	スタッフ	内容
2022年					
3月6-7日	環境再生型農業の実践	関根/佐須	1	1	農業ハウス内の生育環境モニタリング、燻炭製造機の搬入、地域バイオマス(飯舘牛の排せつ物や落葉など)を利用した堆肥づくり@滑ブドウ畑
4月29-30日	環境再生型農業の実践	佐須/関根伊丹沢	1	2	農業ハウスのメタン発酵層実験、花カメラ、水田アート予備実験
5月3-4日	環境再生型農業の実践	深谷/小宮松塚/佐須	3	1	図図倉庫内展示、籾酢香料商品化に関する打ち合わせ、牛カメラのメンテナンス
5月21-22日	大学の研究活動支援	佐須/小宮	4	3	水田アート、水田水位実験、ホップの栽培管理作業、草刈ロボットの自動走行実験、里山のツツジ植樹作業
5月28-29日	大学の研究活動支援	佐須地区	1	1	水田の実験機材設置、里山のツツジ植樹作業
6月4-5日	大学の研究活動支援	佐須/小宮比曽	1	1	水田アート実験機材の組み立て、モニタリングカメラの設置、里山中のフィールドWiFi中継器移動、小宮と比曽地区のフィールドを訪問しヒアリング
6月18-19日	デジタル田園農村づくり	佐須/小宮	2	1	佐須滑水田における実験機材設置、LoRa中継器のバッテリ交換とセンサーの回収、小宮地区の山中に設置したカメラとデータロガーの電池交換作業
7月2-3日	環境再生型農業の実践	佐須/小宮関根/深谷	2	1	LoRa中継器を設置、水田に設置したIoT機器の調整、農業ハウスにおける土壌センサー設置、深谷地区のまでい館裏の花壇に気象計と土壌水分計を設置
7月9-11日	環境再生型農業の実践	佐須/松塚	2	2	メタン発酵実験小屋の場所選定、実験小屋用の部材を調達後建設、松塚土壌博物館の見学、フィールドWiFi中継器の移動、佐須の水田に設置した水位モニタリングカメラのメンテナンス作業
7月16-17日	デジタル田園農村づくり	佐須/小宮松塚	3	1	小宮の山中Wifiカメラの電池交換、までい館裏花壇リモートカメラやパネル設置、酒米水田の水位計測実験
		計	189	51	

ブドウ栽培

日程		場所	活動内容	延参加人数
2021年				
8月	2-3日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き/電気柵電池交換）	2
	7-9日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き/果実間引き）	3
	17-18日	佐須	ブドウ栽培管理（農薬散布・誘引）	2
	21-23日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き/誘引）	3
	29-30日	佐須	ブドウ栽培管理（ハバネラ防獣装置を設置）	2
9月	5-7日	佐須	ブドウ栽培管理（防獣ネットを設置・農薬散布）	15
	11-14	佐須	ブドウ栽培管理（防獣ネットを設置・農薬散布）	12
	19-20日	佐須	ブドウ栽培管理（糖度測定・農薬散布・夢ワイン本田・熊谷両氏視察）	8
	25-26日	佐須	ブドウ栽培管理（ブドウの収穫と夢ワインへ搬入）	6
10月	3日	佐須	ブドウ栽培管理（草刈り）	2
	17～18日	佐須	ブドウ栽培管理（糖度測定）	2
	23-24日	佐須	ブドウ栽培管理（草刈り集積）	2
11月	13-14日	佐須	ブドウ栽培管理（誘引・支柱_鉄管パイプの本数確認）	2
	20-22日	佐須	ブドウ栽培管理（電気柵チェック・夢ワインさん訪問_醸造の打ち合わせ）	3
	27-28日	佐須	ブドウ栽培管理（越冬準備・畑の土壌pH・硝酸態窒素・リン酸・カリ・EC測定）	8
12月	4-5日	佐須	ブドウ栽培管理（越冬準備・畑の土壌pH・硝酸態窒素・リン酸・カリ・EC測定）	2
	12日	佐須	ブドウ栽培管理（越冬準備・畑の土壌pH・硝酸態窒素・リン酸・カリ・EC測定）	1
2022年				
1月	14日	東和町	ふくしま農家の夢ワインによる剪定講習会参加	1
2月	26-28日	佐須	ブドウ栽培管理（支柱_鉄管パイプ加工）	3
3月	12-14日	佐須	ブドウ栽培管理（農薬散布・越冬チューブ取り外し）	3
	19-21日	佐須	ブドウ栽培管理（支柱_鉄管パイプ設置）	9
4月	2-4日	佐須	ブドウ栽培管理（定植移植・支柱_鉄管パイプ設置）	12
	9日	佐須	ブドウ栽培管理（水やり・農薬散布）	1
	25日	佐須	ブドウ栽培管理（支柱棒の設置・防草シート設置・農薬散布）	2
5月	15日	佐須	ブドウ栽培管理（支柱棒の設置・農薬散布）	1
	23日	佐須	ブドウ栽培管理（草刈り）	1
	28-30日	佐須	ブドウ栽培管理（農薬散布・本田さん遅霜の視察）	3
6月	4-5日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き・農薬散布）	2
	11日	佐須	ブドウ栽培管理（農薬散布）	1
	17-20日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き・農薬散布）	3
7月	2-5日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き・農薬散布）	4
	9-11日	佐須	ブドウ栽培管理（芽欠き・滑畑堆肥の施肥）	3
	17日	佐須	ブドウ栽培管理（滑畑堆肥の施肥）	1

計　125

健康医療ケアの活動

日程		活動名	活動場所	参加者	スタッフ	内容
2021年						
8月	5日	定例打合せ	Zoom	健康・医療ケアチームメンバー		安心テレフォンで会話をした村の方々の健康問題などの情報交換
	14日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー		安心テレフォンで会話をした村の方々の健康問題などの情報交換
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	13	4	伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる
9月	10日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー		安心テレフォンで会話をした村の方々の健康問題などの情報交換
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	8	4	質問事項:「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる
10月	14日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー		安心テレフォンで会話をした村の方々の健康問題などの情報交換　支援の必要な方は訪問看護ステーションに繋げる
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	31	4	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる
11月	7-8日	集いの再開に向けた打合せ	佐須 ふれ愛館		6	菅野永徳佐須地区長、老人クラブ佐藤公一会長、飯舘村民生児童委員協議会松原会長、訪問看護ステーション星野所長、田尾理事長との打合せ(中町)
	9日	フットケア (訪問ケア)	小宮/臼石 など4か所	4	2	フットケアの必要な村民の方を対象に自宅訪問
	12日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー		11月19～21日の健康・医療ケアチーム活動のスケジュール等の打合せ
	20日	フットケア	風と土の家	5	2	11月21日、ふら愛館での集いに参加できない村民を対象
	20日	フットケア (訪問ケア)	草野/伊丹沢 など5か所	5	2	11月21日、ふら愛館での集いに参加できない村民を対象
	21日	健康いちばん！ の集い	ふれ愛館	15	26	コロナで中断していた現地での健康・医療ケア、訪問看護ステーション、(株)ヘルパーリンク 、カイロプラクティック、民生児童委員の有志
12月	9日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー		11月19～21日の健康・医療ケアチーム活動のスケジュール等の打合せ
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	9	4	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる
2022年						
1月		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	25	4	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる
2月	10日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 本田医師 星野所長		4月からの飯舘村の新しい医療体制について、いいたてクリニック本田医師、訪問看護ステーション(星野所長)、再生の会の健康・医療ケアチームとの協力体制
	24日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		4月からの飯舘村の新しい医療体制について、本田医師、訪問看護ステーション、再生の会の健康・医療ケアチームとの協力体制
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	9	4	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる
3月	10日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		3月21日ふれ愛館での集いの打合せ
	19日	フットケア (訪問ケア)	小宮	1	3	21日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	20日	フットケア	風と土の家	7	3	21日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	21日	健康いちばん！ の集い	ふれ愛館	20	21	コロナで中断していた現地での健康・医療ケア、訪問看護ステーション、(株)ヘルパーリンク 、民生児童委員の有志

日程		活動名	活動場所	参加者	スタッフ	内容
4月	7日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		4月24日ふれ愛館での集いのプログラムおよびチラシ草案の検討
	21日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		4月24日ふれ愛館での集いの参加者の確認と送迎の要不要について
	22日	フットケア (訪問ケア)	小宮	1	1	24日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	23日	フットケア	風と土の家	7	2	24日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	24日	健康いちばん！ の集い	ふれ愛館	32	19	訪問看護ステーション、飯舘クリニック本田医師、整体(長田)(株)ヘルパーリンク 、カイロプラクティック(石井)、民生児童委員の有志
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	22	5	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる 集いへのお知らせとお誘い
5月	11日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		5月29日ふれ愛館での集いのプログラムおよびチラシ草案の検討
	26日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		5月29日ふれ愛館での集いの参加者の確認と送迎の要不要について
	27日	フットケア (訪問ケア)	小宮	1	2	29日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	28日	フットケア	風と土の家	8	4	29日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	30日	フットケア (訪問ケア)	飯樋	1	1	29日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	29日	健康いちばん！ の集い	ふれ愛館	26	30	訪問看護ステーション、飯舘クリニック本田医師、整体(長田)(株)ヘルパーリンク 、カイロプラクティック(石井)、民生児童委員の有志
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	25	5	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる 集いへのお知らせとお誘い
6月	2日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		6月26日ふれ愛館での集いのプログラムおよびチラシ草案の検討
	16日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		6月26日ふれ愛館での集いの参加者の確認と送迎の要不要について
	25日	フットケア	風と土の家	4	4	26日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	26日	健康いちばん！ の集い	ふれ愛館	22	24	訪問看護ステーション、飯舘クリニック本田医師、整体(長田)(株)ヘルパーリンク 、カイロプラクティック(石井)、民生児童委員の有志
	30日	定例打合せ	Zoom	チームメンバー 星野所長		7月24日ふれ愛館での集いのプログラムおよびチラシ草案について
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	19	5	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる 集いへのお知らせとお誘い
7月	30日	フットケア	風と土の家	8	3	31日、ふれ愛館での集いに参加できない村民を対象
	31日	健康いちばん！ の集い	ふれ愛館	24	29	訪問看護ステーション、飯舘クリニック本田医師、整体(長田)(株)ヘルパーリンク 、カイロプラクティック(石井)、民生児童委員の有志
		安心テレフォン	電話・LINE 手紙	53	5	電話で伺うこと、「体調について」、「相談できる人/場所の有無」「その他」を尋ねる 集いへのお知らせとお誘い
			計	405	228	(打合せ人数除く)

アートプロジェクト

日程		場所	活動内容	参加者
2021年				
8月	8日	飯舘村	カボチャ 瓢箪 育成状況確認 長谷川仁プロジェクト	2
	15日	飯舘村	カボチャ 瓢箪 育成状況確認 長谷川仁プロジェクト	2
	23日	飯舘村	カボチャ 瓢箪 育成状況確認 電柵設置 かぼちゃ 瓢箪型設置 長谷川仁プロジェクト	3
	25日	飯舘村	カボチャ 型設置 カメラ設置確認 長谷川仁プロジェクト	1
	30日	飯舘村	瓢箪型 設置 長谷川仁プロジェクト	2
9月	3-5日	飯舘村	カボチャ 瓢箪 型設置 長谷川仁プロジェクト	3
	13-18日	飯舘村	カボチャ収穫 瓢箪 型設置 瓢箪種だし 長谷川仁プロジェクト	4
	19日	飯舘村	「地球の実」制作打ち合わせ 松田重仁プロジェクト	6
	20-21日	飯舘村	瓢箪種だし 長谷川仁プロジェクト	3
	25-26日	飯舘村	「までい花」制作打ち合わせ 酒百宏一プロジェクト	4
	27日	飯舘村	瓢箪種だし 長谷川仁プロジェクト	2
	30日	飯舘村	カボチャイベント検討 長谷川仁プロジェクト	3
10月	1-5日	飯舘村	カボチャイベント チラシ作成 入稿 長谷川仁プロジェクト 村民全戸配布	2
	4-10日	飯舘村	瓢箪種だし 石川哲カメラマン 撮影 長谷川仁プロジェクト	3
	9日	飯舘村	「地球の実」制作打ち合わせ 松田重仁プロジェクト	5
	14日	飯舘村	瓢箪種だし 片付け 長谷川仁プロジェクト	1
	17日	東京	ふるさと回帰フェア参加	6
	25-26日	飯舘村	瓢箪塗装 長谷川仁プロジェクト	2
	29-30日	飯舘村	瓢箪塗装 長谷川仁プロジェクト	2
	30日	飯舘村	「おもちゃの実を探そう」イベント開催	55
11月	14-15	飯舘村	「までい花」制作打ち合わせ 葉っぱ収集 酒百宏一プロジェクト	3
	17日	東京	瓢箪作品 完成 facebookで紹介 長谷川仁プロジェクト	1
	18日	飯舘村	「地球の実」制作打ち合わせ 松田重仁プロジェクト	5
2022年				
1月	22日	飯舘村	「までい花プロジェクト」ワークショップ開催 酒百宏一プロジェクト	20
	30日	飯舘村	「までい花プロジェクト」指導用動画作成	1
2月	2-10日	飯舘村	里山×アート チラシデザイン 入稿 村民全戸配布	4
	4日	飯舘村	カボチャ瓢箪ポスター入稿 長谷川仁プロジェクト	1
	19日	飯舘村	「地球の実」制作打ち合わせ 松田重仁プロジェクト	6
	19-22日	飯舘村	「地球の実」会場表示垂れ幕デザイン 松田重仁プロジェクト	2
	26日	飯舘村	カボチャ瓢箪ポスター 作品展示用準備 長谷川仁プロジェクト	2
	26日	飯舘村	「地球の実」原材料欅を制作場所(旧コメリ)に搬入 松田重仁プロジェクト	5
3月	1-31日	飯舘村	瓢箪作品 カボチャ瓢箪ポスター ふれ愛館展示 長谷川仁プロジェクト	2
	5日	飯舘村	フォークリフト 「地球の実」制作場所に搬入 松田重仁プロジェクト	2
	6-13日	飯舘村	「地球の実」公開制作 松田重仁プロジェクト 来場者101名記名 スタッフ11名	112
	8日	福島市	「までい花プロジェクト」ワークショップ 酒百宏一プロジェクト	20
4月	5日～	飯舘村	瓢箪作品 カボチャ瓢箪ポスター ふれ愛館展示 長谷川仁プロジェクト	2
5月	1日	飯舘村	「地球の実」図図倉庫前に展示 松田重仁プロジェクト	7
	2日	飯舘村	までい花のための植物採集 酒百宏一プロジェクト	2
	3-4日	飯舘村	図図倉庫プレイベントに参加 瓢箪作品展示 までい花プロジェクトコーナー設置	30
6月	10日	飯舘村	瓢箪植え付け(深谷 斎藤次男氏圃場) 長谷川仁プロジェクト	3
	18-19日	飯舘村	「までい花」のための植物採集 酒百宏一プロジェクト	7
	21日	飯舘村	中野デザイン事務所 アートフロントギャラリーと展示打合せ 図図倉庫	7
	22日	飯舘村	カボチャ栽培 カボチャ植え付け 長谷川仁プロジェクト	2
7月	9日	飯舘村	カボチャ栽培用 圃場整備 長谷川仁プロジェクト	2
	15日	飯舘村	「までい花」プロジェクト 社協「つながっぺ」打ち合わせ	7
	22日	飯舘村	カボチャ栽培用 圃場 カボチャ植え付け 長谷川仁プロジェクト	2
			計	368

活動を図図倉庫に展示する

日程		場所	内容	参加者
2021年				
8月	2日	南相馬	図図倉庫に、共有木工室を作る。原町の前田木工所視察	8
	3日	飯舘村	(深谷)堆肥小屋探し	4
	17日	東京	復興庁トップ情報交換　図図倉庫展示計画の説明を含む	4
	19日	Zoom	北川フラム氏と相談、アートディレクションの方向性討議	7
	19日	Zoom	連絡会議　以後毎回展示について討議	
	22日	飯舘村	福島県立博物館主要メンバー　図図倉庫視察	2
	25日	Zoom	プラチナギルド、ふるさと納税企業版討議	7
		〃	連絡会議にて展示に関する打ち合わせ 以降、アイディア・具体案等について継続検討(クルックス管、霧箱、東北大観測所太陽/木星データ展示他)	
10月	15日～ 11月初旬	飯舘村	もみ殻をダンプで輸送(前田ほか)	4
12月			図図倉庫　内部整理	
2022年				
3月	3～4日	飯舘村	草野・飯樋・臼石3小学校の廃棄机/本棚/図書/楽器を、図図倉庫へ輸送	4
5月	3日	図図倉庫	プレイベント　霧箱・クルックス管展示説明	約300
7月	15日	飯舘村	図図倉庫・飯舘村ツアーイベントキックオフ	15
	22日	図図倉庫	北川フラムアートフロントギャラリ、中野デザイン事務所と打ち合わせ	8

里山再生

日程		場所	内容	参加者
2021年				
8月	16～18日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	6
9月	30～1日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	14
	9～12日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	10
	27～29日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	12
10月	16～18日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	8
	17～18日	佐須	里山再生(クリの植樹と炭焼き窯設置の場所を決定)	3
	24日	佐須	里山再生(炭焼き窯再建工事)	4
	30～1日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	10
11月	5～7日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	10
	7～9日	佐須	里山再生(炭焼き窯再建工事)	4
	13～14日	佐須	里山再生(クリの植樹)	5
	19～21日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	10
	20～22日	佐須	里山再生(堆肥作り)	3
12月	11～14日	佐須	里山再生(炭焼き窯の再建工事・堆肥作り)	5
	13日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	2
	17～19日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	12
2022年				
1月	15～17日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	12
3月	6～7日	佐須	里山再生 (堆肥作り)	5
	12日	佐須	里山再生(炭焼き窯の開放調査)	4
	12～14日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	14
	19～21日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	10
4月	3～4日	佐須	里山再生 (堆肥の切り返し・小水路沿いの低木下草の除去)	6
	9日	佐須	里山再生(樹木の放射能濃度測定)	1
	23～24日	佐須	里山再生(樹木と土壌の放射能濃度測定)	4
	30～1日	佐須	里山再生(星空観測小屋建設)	6
5月	7～9日	佐須	里山再生(樹木と土壌の放射能濃度測定)	4
	14～16日	佐須	里山再生(ツツジ花壇への橋の設置・堆肥の切り返し)	3
	21～22日	佐須	里山再生(橋の補強・ツツジの植樹)	15
	28～30日	佐須	里山再生(ツツジの植樹)	16
6月	5日	佐須	里山再生(雑木林IIIの樹木の伐採・ススメバチトラップ設置)	3
	12日	佐須	里山再生(雑木林IIIのミズキ輪切りサンプル放射能測定)	3
	18日	佐須	里山再生(ドローン空撮)	1
7月	10日	佐須	里山再生(農薬散布)	1
	16日	佐須	里山再生(堆肥小屋設置場所の打ち合わせ)	5
	23日	佐須	里山再生(雑木林IIIミズキと枯れマツの伐採)	2
	29日	佐須	里山再生(雑木林IIIミズキと枯れマツの伐採)	2

計　**235**

サークルまでいの活動（東大農学部サークルまでい室他）

日程		活動地	活動内容	時間	人数
2021年					
8月	3日	Zoom	第43回Zoomミーテイング、サークルまでい活動記録作成整備、各自近況報告	3	11
	10日	Zoom	第44回Zoomミーテイング、サークルまでい活動記録作成整備、各自所有の写真データ取り出し、取り纏め	2	9
	17日	Zoom	第45回Zoomミーテイング、サークルまでい活動記録作成整備、各自所有の写真データ取り出し、取り纏め	2	4
	24日	Zoom	第46回Zoomミーテイング、サークルまでい活動記録作成整備、各自所有の写真データ取り出し、取り纏め	2	9
9月	7日	Zoom	第47回Zoomミーテイング	2	8
	14日	Zoom	第48回Zoomミーテイング	2	6
	21日	Zoom	第49回Zoomミーテイング	2	6
	28日	Zoom	第50回Zoomミーテイング	2	6
10月	2日	飯舘村	坪刈り米放射能測定作業(宗夫田圃)	5	3
	3日	飯舘村	坪刈り米放射能測定作業(宗夫田圃)	4	3
	5日	サークル室	坪刈り米放射能測定作業	4	8
	9日	飯舘村	現地作業（坪刈り米放射能測定作業）	3.5	2
	10日	飯舘村	現地作業 （ワラ試料の発送準備、EMF211の校正用発送準備、他）	2	2
	12日	サークル室	坪刈り米放射能測定作業	2.5	7
	19日	サークル室	坪刈り米放射能測定作業	2	4
	26日	サークル室	坪刈り米放射能測定今後の作業予定	2	4
11月	9日	Zoom	第51回Zoomミーテイング	2	5
	16日	Zoom	第52回Zoomミーテイング	6	6
	27日	双葉町ほか	東京電力福島第1原子力発電所及び廃炉資料館見学	5	18
	30日	サークル室	坪刈り米放射能測定作業	2	5
12月	7日	サークル室	坪刈り米放射能測定作業、玄米、ワラ乾燥後重量測定	1	2
	21日	Zoom	53回Zoomミーティング（連絡会議（12/9）報告、忘年会兼近況報告）	2	10
2022年					
1月	18日	Zoom	第54回Zoom ミーティング 新年会、活動状況	2	8
2月	1日	Zoom	第55回Zoomミーテイング 1号館改修工事及び引越し予定について他	1	7
	8日	Zoom	第56回Zoomミーテイング	2	4
	9日	農学部	コルチカム手入れ	2	4
	15日	Zoom	第57回Zoomミーテイング	2	6
	22日	Zoom	第58回Zoomミーテイング	2	6
3月	8日	Zoom	第59回Zoomミーテイング 坪刈土壌交換性正イオンCs137測定について他	2	5
	9日	サークル室	土壌交換性正イオンCs測定試料調整、測定準備	5	2
	22日	Zoom	第60回Zoomミーテイング サークル室引越し作業日程について他	2	6
	29日	サークル室	1号館サークル室下見、什器等配置図打ち合わせ	4	3
4月	5日	サークル室	引越し荷造り作業、鍵受け渡し	3	8
	7日	サークル室	引越し（立ち合い作業）	2	2
	12日	サークル室	引越し荷物開梱、設置作業、籾摺り（4/19）準備、	3	8
	19日	サークル室	玄米の再籾摺り、Ge測定、他	3	5
5月	10日	サークル室	里山土壌Cs測定作業、測定済み玄米受領	3	6
	17日	サークル室	里山土壌Cs測定作業（195バイアル）	5	6
	24日	サークル室	里山土壌Cs測定作業	4	7
	31日	サークル室	里山土壌Cs測定作業	2	5
6月	7日	サークル室	稲の試験栽培10年のデータまとめ（伊井）、里山土壌Cs測定作業	2	2
	21日	Zoom	第61回Zoomミーテイング 里山つつじ植樹予定地土壌測定結果報告	2	5
	28日	Zoom	第62回Zoomミーテイング 里山つつじ植樹予定地土壌測定結果報告	1	5
7月	5日	Zoom	第63回Zoomミーティング 稲の試験栽培のまとめ報告（伊井）	2	8
	12日	サークル室	土壌Cs測定（30バイアル）、マンケイ氏来訪	3	6
	19日	サークル室	土壌Cs測定作業、乾燥	1	1
	26日	サークル室	土壌Cs測定作業	1	3
計	**47回**			**121**	**266**

Zoomミーティング 21回 140人
放射能測定作業 24回 108人

野草班の活動

日程		場所	活動内容	参加者
2021年				
10月	7-9日	佐須・あいの沢	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
11月	7-9日	佐須・あいの沢	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
2022年				
12月	11-12日	佐須・あいの沢	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
4月	2-4日	飯舘村各地	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
	16-17日	飯舘村各地	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
5月	13-15日	飯舘村各地	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
6月	17-19日	佐須・あいの沢	野草サンプル採取、および放射能測定	3名
7月	22-24日	飯舘村各地	野草サンプル採取、および放射能測定	3名

計 **24名**

モニタリング

日程		場所	活動内容	参加者
通年		村内5か所	GM線量計定点測定	
2021年				
9月	3日		RADサーバーをクラウドに移行（知識計画）	
	13日	大熊町	町民の依頼により町民とともに帰還困難区域内走行および家周辺歩行測定（初回）	7名
10月	19日	大熊町	町内走行・歩行測定結果の説明会	11名
12月	2-3日	佐須、比曽 蕨平、小宮 他	村内定点測定	1名
	21-22日	京都、WEB	2021年行ったkurama測定結果を「原発事故被災地域における放射線量マッピングシステムの技術開発・運用とデータ解析に関する研究会」にて発表	研究会参加者93名
2022年				
4月	24日	長泥	定期走行測定	2名
5月	3日	飯舘村 周辺地域	村外周辺走行測定 R114,浪江町、葛尾村、R459、双葉町境界、KEK	2名
7月	2日	長泥	定期走行測定	1名

宿泊交流施設の維持管理

日程		場所	活動内容	参加者
2021年				
8月	5日	飯舘村	風と土の家　広場草刈	1名
	21-21	飯舘村	滑事務所　「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
9月	23-24日	飯舘村	滑事務所　「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
10月	1日	飯舘村	風と土の家　建物賃貸借契約　継続　令和4年9月末まで	2名
	2-3日	飯舘村	滑事務所　「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
	4日	飯舘村	風と土の家　広場草刈	3名
	18-19日	飯舘村	滑事務所　「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
11月	5日	飯舘村	風と土の家　防災訓練	10名
12月	26-27日	飯舘村	「学び舎irori」　スクリーン設置　滑事務所整理	1名
2022年				
1月	30-31日	飯舘村	「学び舎irori」　プロジェクタ設置　滑事務所整理　風除け整備	1名
2月	23-24日	飯舘村	滑事務所「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
3月	21-22日	飯舘村	滑事務所「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
5月	2-3日	飯舘村	滑事務所「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
	31-6月1日	飯舘村	滑事務所「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名
6月	21日	飯舘村	風と土の家　広場　南側法面　草刈	2名
	30-7月1日	飯舘村	滑事務所「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理　網戸設置	1名
7月	22日	飯舘村	風と土の家　広場　草刈	1名
	30日	飯舘村	滑事務所「学び舎irori」「風と土の家」整備維持管理	1名

連絡会議／理事会･総会／事務局

日程			場　所	活動内容	参加者等
2021年	8月	5日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		19日	〃	定例連絡会議	注
	9月	2日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		16日	〃	第11期 第1回理事会	16名
		30日	〃	定例連絡会議	注
	10月	7日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		10日	Zoom Webinar	第10回　定期総会	111名
		10日	Zoom Meeting	第11期 第2回理事会	14名
		21日	〃	定例連絡会議	注
	11月	11日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		25日	〃	〃	注
	12月	9日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		23日	〃	定例連絡会議	注
2022年	1月	13日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		27日	〃	〃	注
	2月	3日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		17日	〃	〃	注
	3月	10日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		24日	〃	〃	注
	4月	7日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		21日	〃	〃	注
	5月	12日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		26日	〃	〃	注
	6月	9日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		23日	〃	〃	注
	7月	7日	Zoom Meeting	定例連絡会議	注
		21日	〃	第11期 第3回理事会	14名

注　定例連絡会議 メンバー 田尾陽一、小原壮二、二宮克彦、矢野伊津子、中町芙佐子、高木浩子、菅野宗夫、溝口勝、伊井一夫、森本晶子、佐野隆章
総会参加者数は 実出席者および委任状含む総出席者

特定非営利活動法人　ふくしま再生の会　2021年度　決算
第11期　活動計算書
2021年8月1日～2022年7月31日

（単位：円）

科目			金額		
Ⅰ　経常収益					
	1.受取会費				
		正会員会費	1,210,000		
		賛助会員会費	85,000	1,295,000	
	2.受取寄付金				
		一般寄付金	2,981,690		
		2022年度使途指定寄付金	562,011	3,543,701	
	3.受取助成金				
		地球環境基金	2,200,000		
		イオン財団	800,000		
		福島県相双振興局サポート事業	2,720,000		
		福島県文化振興課	864,000	6,584,000	
	5.その他収益				
		施設貸付金	1,500,000		
		滑事務所運営カンパ	107,000		
		イベント協力謝金	10,000		
		雑収入	410		
		受取利息	46	1,617,456	
		経常収益計			13,040,157
Ⅱ　経常費用					
	1.事業費				
	(1)	人件費			
		給料手当	0		
		臨時雇用賃金	683,729		
		人件費計	683,729		
	(2)	その他の経費			
		旅費交通費	3,502,238		
		業務委託費	1,420,016		
		印刷製本費	145,297		
		通信運搬費	469,662		
		諸謝金	2,364,400		
		什器備品費	225,553		
		消耗品費	262,863		
		資材費	1,964,040		
		租税公課	539,382		
		車両費	116,168		
		賃借料	973,508		
		修繕費	413,490		
		支払保険料	141,857		
		地代家賃	70,000		
		水道光熱費	37,993		
		事務用品費	39,696		
		減価償却費	3,115,321		
		減価償却引当金取崩	-2,892,061		
		雑費　事業	75,090		
		その他の経費計	12,984,513		
		事業費合計		13,668,242	
	2.管理費				
	(1)	人件費	0		
		臨時雇用賃金	300,540		
		法定福利費	5,141		
		人件費計	305,681		
	(2)	その他の経費			
		会議費	32,927		
		印刷製本費	26,530		
		旅費交通費	43,540		
		通信運搬費	373,304		
		租税公課	7,748		
		車両費	12,022		
		支払手数料	128,089		
		支払保険料	48,453		
		広報費	62,554		
		賃借料	76,116		
		事務用品費	45,103		
		雑費	59,690		
		その他の経費計	916,076		
		管理費計		1,221,757	
		経常費用計			14,889,999
		経常増減額			-1,849,842
		法人税額			72,000
		当期正味財産増減額			-1,921,842
Ⅲ　正味財産取引					
	準備金積立額				
		2022年目的積立金積立額	562,011		
		特定目的積立金積立額		562,011	
		差引			-2,483,853
		前期繰越正味財産額			7,960,237
		次期繰越正味財産額			5,476,384

＊本年度はその他の事業は実施しておりません。

特定非営利活動法人　ふくしま再生の会　2021年度　決算
活動計算書(法人税課税事業)
2021年8月1日～2022年7月31日

（単位:円）

科目			金額	
Ⅰ	経常収益			
	1.受取会費			
	2.受取寄付金			
		寄付金収入	0	0
	3.受取助成金			
	4.受託費			
		飯舘村役場受託事業		0
	5.その他収益			
		雑収入	1,500,000	1,500,000
		経常収益計		1,500,000
Ⅱ	経常費用			
	1.事業費			
	(1)	人件費		
		給料手当		
		臨時雇用賃金	0	
		法定福利費		
		人件費計	0	
	(2)	その他の経費		
		会議費		
		旅費交通費		
		業務委託費		
		印刷製本費		
		通信運搬費	95,184	
		諸謝金		
		支払手数料		
		什器備品費		
		消耗品費		
		租税公課	485,000	
		車両費		
		賃借料		
		支払保険料	109,070	
		地代家賃	50,000	
		修繕費		
		水道光熱費		
		減価償却費		
		雑費　事業		
		その他の経費計	739,254	
		事業費合計		739,254
		経常費用計		739,254
		経常損益額		760,746
Ⅲ	特別支出			
		みなし寄付金繰入額		760,000
		税引前当期正味財産増減額		746
		法人税等		72,000
		当期正味財産増減額		-71,254
		前期繰越正味財産額		
		次期繰越正味財産額		

貸借対照表

2022年7月31日

（単位：円）

科目	金額	科目	金額
I　資産の部		II　負債の部	
1流動資産	6,885,319	1.流動負債	913,150
現金・預金	6,885,319	未払金・未払費用	836,150
立替金	0	前受金	5,000
前払費用	0	未払法人税等	72,000
未収還付消費税額	0	負債合計	913,150
未収入金			
2固定資産	48,270,506	2022年使途指定積立金	562,011
(1)有形固定資産	48,251,066	風と土の家償却準備金	30,929,846
建物	47,165,062	学び舎irori償却準備金	17,274,434
建物付属設備	10,189,601	次期繰越正財産	5,476,384
構築物	1,587,600	(内当期正味財産増減額	(-2,483,853)
車両運搬具	2,201,960		
器具備品	4,837,753	正味財産合計	54,242,675
減価償却累計額	-17,730,910		
(2)無形固定資産	19,440		
長期固定性預金	0		
敷金	0		
差入保証金	19,440		
ソフトウェア	0		
資産合計	55,155,825	負債及び正味財産合計	55,155,825

財産目録

2022年7月31日

（単位：円）

科目			金額		
I　資産の部					
1. 流動資産					
	現金預金				
		現金	0		
	当座預金	郵便振替口座	33,271		
	普通預金	郵貯銀行　東京口	827,155		
		郵貯銀行　福島口	0		
		三井住友銀行(会費・寄付受付口)	1,596,509		
		三井住友銀行(助成金等受付口)	4,242,202		
		三井住友銀行(助成金決済)	0		
		東邦銀行	143,101		
		ふくしま未来農業協同組合	43,081		
流動資産合計				6,885,319	
2. 固定資産					
	建物	風と土の家	23,918,952		
		学び舎irori	14,995,858		
		測定施設(佐須)	1		
	建物付属設備	風と土の家	5,862,179		
		学び舎irori	2,278,576		
	構築物	風と土の家　井戸	1,148,715		
		滑　ハウス倉庫	0		
	車両運搬具	軽トラック	1		
		トヨタサーブ	1		
		測定車　2台	0		
	器具備品				
		シンチレーションサーベイメーター帳簿価格	1		
		ビッグパッド	1		
		飯舘事務所エアコン	46,781		
		レーザー加工機	0		
	差入保証金	JRバス東日本駐車場保証金	19,440		
		固定資産合計		48,270,506	
資産合計					55,155,825
II　負債の部					
1.流動負債					
	未払金	三井住友クレジット	73,905		
		会員等立替経費	615,739		
		北原商店	6,552		
		未払賃金	139,313		
		未払法定福利費	641		
	前受金	第12期賛助会費	5,000		
	未払法人税等	法人税・法人地方税	72,000		
		流動負債合計		913,150	
負債合計					913,150
正味財産					54,242,675

財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）有形固定資産は、法人税法の規定に基づく定率法で償却します。ただし、租税特別措置法67条の5に規定する少額減価償却資産に該当する物件については当期に取得した全額を当期に償却しています。また、特定の測定機器で、汎用性のない物品については期末において全額を償却しています。

2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

単位：円

科目	産業再生	生活再生	交流	施設運営	情報提供	事業部門計	管理部門	合計	予算対比	予算額	実績対予算
Ⅰ 経常収益											
会費収入	100,000	100,000	100,000		100,000	400,000	895,000	1,295,000	55.6%	2,330,000	1,035,000
寄付金収入	808,000	808,000	322,000		1,292,000	3,230,000	313,701	3,543,701	65.9%	5,380,000	1,836,299
受取助成金等	3,000,000	864,000	2,720,000		0	6,584,000	0	6,584,000	104.0%	6,331,000	-253,000
受託費						0		0		0	0
その他の収入	0	0	0	1,607,000	0	1,607,000	10,456	1,617,456	87.4%	1,851,000	233,544
経常収益計	3,908,000	1,772,000	3,142,000	1,607,000	1,392,000	11,821,000	1,219,157	13,040,157	82.1%	15,892,000	2,851,843
Ⅱ 経常費用											0
(1)人件費											0
臨時雇用賃金	362,689		285,040		36,000	683,729	300,540	984,269	45.3%	2,173,000	1,188,731
法定福利費						0	5,141	5,141		0	-5,141
人件費計	362,689	0	285,040	0	36,000	683,729	305,681	989,410	45.5%	2,173,000	1,183,590
(2)その他の経費											0
会議費	0	0	0	0	0	0	32,927	32,927	47.0%	70,000	37,073
旅費交通費	1,593,251	979,345	612,516	198,418	118,708	3,502,238	43,540	3,545,778	136.3%	2,601,000	-944,778
業務委託費	192,016	0	450,000	0	778,000	1,420,016	0	1,420,016	81.1%	1,750,000	329,984
印刷製本費	6,234	66,951	72,112	0	0	145,297	26,530	171,827	39.1%	440,000	268,173
通信運搬費	3,300	5,335	3,730	95,121	362,176	469,662	373,304	842,966	99.2%	850,000	7,034
諸謝金	160,000	1,004,400	1,200,000	0	0	2,364,400	0	2,364,400	94.9%	2,491,000	126,600
什器備品費	120,736	0	41,200	36,838	26,779	225,553	0	225,553	13.7%	1,651,000	1,425,447
消耗品費	97,192	57,058	68,365	10,358	29,890	262,863	0	262,863	96.3%	273,000	10,137
資材費	1,549,827	0	362,031	52,182	0	1,964,040		1,964,040	159.0%	1,235,000	-729,040
租税公課	22,990	4,598	4,598	489,598	17,598	539,382	7,748	547,130	102.3%	535,000	-12,130
車両費	68,076	12,023	12,023	12,023	12,023	116,168	12,022	128,190	41.0%	313,000	184,810
賃借料	227,688	190,180	279,880	167,880	107,880	973,508	76,116	1,049,624	104.1%	1,008,000	-41,624
修繕費		0		0	413,490	413,490		413,490	118.1%	350,000	-63,490
支払手数料	0	0				0	128,089	128,089	80.1%	160,000	31,911
支払保険料	18,215	3,643	3,643	112,713	3,643	141,857	48,453	190,310	63.0%	302,000	111,690
地代家賃	20,000	0		50,000		70,000		70,000	140.0%	50,000	-20,000
事務用品費	0	7,370	32,326			39,696	45,103	84,799	143.7%	59,000	-25,799
水道光熱費			4,854	33,139		37,993		37,993	79.2%	48,000	10,007
新聞図書費									0.0%	10,000	
広報費		0	0	0		0	62,554	62,554	41.7%	150,000	87,446
減価償却費				3,115,321		3,115,321		3,115,321	106.2%	2,933,000	-182,321
雑費　事業	2,700	71,640	750			75,090	59,690	134,780	313.4%	43,000	-91,780
その他の経費計	4,082,225	2,402,543	3,148,028	4,373,591	1,870,187	15,876,574	916,076	16,792,650	96.9%	17,322,000	529,350
経常経費計	4,444,914	2,402,543	3,433,068	4,373,591	1,906,187	16,560,303	1,221,757	17,782,060	91.2%	19,495,000	1,712,940
当期経常増減額	-536,914	-630,543	-291,068	-2,766,591	-514,187	-4,739,303	-2,600	-4,741,903	131.6%	-3,603,000	1,138,903
減価償却引当金取崩額				2,892,061		2,892,061		2,892,061		2,823,000	-69,061
前期繰越正味財産取り崩し額	831,219	716,117	457,377	-125,470	530,010	2,409,253	2,600	2,411,853			
2022年寄付積立額	-294,305	-85,574	-166,309		-15,823	-562,011		-562,011			
差引	0	0	0	0	0	0	0	0		-780,000	-780,000

法人税等	72,000	72,000
当期正味財産増減額		-1,359,831

部門別の予算計上額と実績　　単位：円

事業名	予算	実績	差引
放射能汚染地域の産業再生事業	3,072,000	4,444,914	-1,372,914
放射能汚染地域の生活再生事業	1,585,000	2,402,543	-817,543
被災地住民との交流事業	5,096,000	3,433,068	1,662,932
交流施設の運営・維持管理	1,702,000	1,481,530	220,470
情報の提供事業	4,184,000	1,906,187	2,277,813
事業費計	15,639,000	13,668,242	1,970,758

3 使途等が制約された正味財産の内訳　　単位：円

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
2022年使途指定寄付金積立金	0	562,011	0	562,011

4 固定資産の増減内訳　　単位：円

科目	期首帳簿価額	当期取得	減少	期末帳簿価額		期末償却累計額
建物	40,955,573	0	2,040,762	38,914,811		8,250,251
建物付属設備	8,854,894		714,139	8,140,755		2,048,846
構築物	1,217,295	0	68,580	1,148,715		438,885
車両運搬具	2	0	0	2		2,201,958
器具・備品	156,977	181,646	291,840	46,783		4,790,970
ソフトウェア	0	0		0		874,800
				合計	48,251,066	18,605,710

5 当期に購入した10万円以上の固定資産は以下のとおりです。　　単位：円

増加資産の名称	取得価額		所在
プロジェクタ	181,646	即時償却	飯舘村佐須字佐須557

6 会費の計上

会費については、原則として年度末までに入金のあったものを計上しています。
第8期までの会費につき第8期第9期第10期まで会費の納入が無かった方については、定款の規程により退会の取り扱いをしています。
第11期において定款の会費未納規程による退会会員は7名です。

7 寄付金の状況

142名の方から145回の寄付金の振込がありました。

8 受取助成金の計上

当期に受け入れた交付金・助成金は以下の通りです。　　単位：円

受入先	受入金額
独立行政法人 環境再生保全機構　地球環境基金	2,200,000
福島県文化振興課　ふるさと・きずな維持・再生支援	864,000
公益財団法人 イオン財団　環境活動助成事業	800,000
福島県相双地方振興局　地域創生総合支援事業	2,720,000
合計	6,584,000

9 役員およびその近親者との取引の内容　　単位：円

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
寄付金収入	3,543,701	716,690（8名）
賃借料支出	1,049,624	480,000

10 業務委託費の支払について

業務委託費1,420,016円のうち748,000円は放射線・放射能データベースの更新にかかるものです。
期末の未払い金で10万円以上の支払い先はありません。

監査報告書

2022年9月22日

特定非営利活動法人　ふくしま再生の会

理事長　田尾陽一　殿

監事　横田捷宏

監事　加藤靖彦

監事　高木浩子

2021年8月1日から2022年7月31日（第11期）の会計及び業務の監査の結果について次の通り報告いたします。

監査意見

1．財産目録、活動計算書は会計帳簿の記載と一致し、特定非営利活動法人の収支状況及び財務状況を正しく示していると認めます。

2．事業報告書の内容は、真実であると認めます。

3．理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

第2号議案　第12期 活動方針、事業計画、予算の件

(1) 第12 期(2022 年 8 月 1 日～2023 年 7 月 31 日)活動方針

ふくしま再生の会が活動を開始して以来12年目を迎え、2023年には長泥地区の避難指示解除が予定されている。飯舘村の状況の変化に再生の会の活動も対応することが求められている。

健康医療ケアチームが定期安心テレフォン(分担して高齢村民と電話での会話をする)を粘り強く継続し、その上に月に一度の村内各所での「健康いちばん！の集い」が、本田徹医師、星野勝弥看護師グループなどとの協働が実現し、原発被害地で先進的な地域包括ケアシステムが展望できるところまでに成長して来ている。これを行政も含めて意識的に強化する必要がある。里山再生・ぶどう畑プロジェクトの質・量強化を図り、次の展望を創り出す。放射線・放射能の測定体制を強化維持し、すべての活動の基盤をしっかりと保持する。「図図倉庫(ズットソーコ)」のコンセプトの中核として、ふくしま再生の会の総合展示デザインを推進し、これまでの10年・これからの10年の活動の意義を、社会に提示する。若手の力を引き出す努力、企業家・専門家の力を村民の生活に結び付ける努力を継続的に追及する。

コロナ禍の困難な広報活動を工夫し、オンラインとリアルを組み合わせた報告会を複数回実施したい。葛尾村、ソウル大学、ジョージタウン大学からの講演招請など、私たちの活動への多くの関心が集まっており、増化する傾向にもある。これらの期待に対する対応を、内容的にも検討する必要がある。事務局・運営体制は常にギリギリの状態にあるので、高齢化対策も含め、早めに何らかの打開策を模索する必要がある。

ボランティアで飯舘村を訪問する活動を粘り強く継続するとともに、より多くの村民や支援者、行政や村内外の組織と連携して、今後の活動の基盤を強化する。

会員獲得計画		期首会員数	入会者数	退会者数	期末会員数
正会員	個人正会員	173 人	10 人	10 人	173 人
	団体正会員	2 団体	―	―	2 団体
正会員計		175 人･団体	10 人･団体	10 人･団体	175 人･団体
賛助会員	個人賛助会員	84 人	20 人	14 人	90 人
	団体賛助会員	2 団体	―	―	2 団体
賛助会員計		86 人･団体	20 人･団体	14 人･団体	92 人･団体
合計		261 人･団体	30 人･団体	24 人･団体	267 人･団体

(2) 第12期事業計画

① 産業再生に資する事業

1) 環境再生型農業の実践とデジタル田園農村づくり(東京大学との協働)
   - ✓ 新規就農者に対し、IoTを活用した支援活動を継続
   - ✓ 地域バイオマスを利用した堆肥作りを継続
   - ✓ フィールドWiFiカメラによる村内の内モニタリング
   - ✓ IoTセンサーによるサル・イノシシのモニタリング
   - ✓ 村内の通信ネットワーク整備計画を策定
2) KURAMAによる牧草地の放射能面密度の測定を、村民要請に基づき追加実施
3) モデル里山林内の雑木林で、樹木と土壌の放射能濃度の測定を継続、萌芽と植樹による放射能低減実験を実施、(通期)簡易炭焼き窯で試験炭焼きを実施(2022/11)
4) 放射線測定機器の校正を適宜実施(年1回)；サーベイメータ(認定事業者)、EMF211(製造業者)、GM管モニタ(内部校正)、Dシャトル(製造業者)
5) 昨年に続き秋にブドウを収穫しワイン醸造を委託して実施、また栽培品種を絞り込む一方、堆肥を施肥して土作りを進める

② 生活再生をサポートする事業

1) 前期と同様、コロナ感染の状況を見極めながら「健康いちばん！の集い」を継続、現地での健康・医療ケアチーム活動を続行、昼食(お弁当)提供も継続

✓ いいたてクリニック本田医師、訪問看護ステーション、小宮の整体師・臼石のカイロプラクティック、千葉県から保険外サービス(株)ヘルパーリンク、似顔絵かきの方らとの協力を継続
✓ 集いに来られる方への送迎サービスは、ふくしま再生の会会員、民生委員有志、訪問看護ステーションのスタッフで対応

2) 毎月一度、体調や困ったことなどをお聞する「安心テレフォン」を継続、健康・医療ケアスタッフ4～5名で個別に電話、LINE、手紙などで村の方々に対応

③ 被災地住民との交流事業

1) アートプロジェクト;11期に続き、次のプロジェクトを継続
✓ 長谷川仁氏のおもちゃカボチャと瓢箪アートの制作を継続、瓢箪アートについて認知度を高め、販売等に結び付ける
✓ 酒百宏一氏の「までい花プロジェクト」は、フロッタージュ制作により多くの参加者を集め、最終的な作品を完成、今のところ展示場所としては図図倉庫を予定
✓ 「までい花プロジェクト」展示と関連付けながら、2011年以来村内で山野草の写真を撮り続けた森本晶子氏の作品を、村民との協働作業の成果として発表

2) モデル里山林で、地元住民と再生の会、および学生が協働して里山の再生活動を継続
✓ 里山林の間伐・整備と植樹(クリとクヌギ 2022/10～11)、および林道とハイキングコースの整備を実施する。(2022/10～2023/3)
✓ 堆肥作りを継続し、里山再生活動ワークショップを実施する。(2023/3)
✓ ドラム缶を使った簡易炭焼き窯を設置し、試験炭焼きを実施する。(2022/11)

3) 星空鑑賞会を継続して開催(2022/8～10)

4) 高校生・大学生の現地見学会を支援(東大との協働)
✓ SSH 栃木県立大田原高校の現地研修(2022/10/22～23)
✓ 東大・福島高専の農業体験(2022/8/19と10/2)

④ 被災地住民等との交流を進めるための施設を所有・維持管理する事業(農泊事業合)

1) 合同会社虎捕の郷との「風と土の家」の建物賃貸借契約を継続

2) 「学び舎irori」のワークショップ・集会などでの利用を促進

⑤ 情報の提供事業

1) ふくしま再生の会の過去11年間の活動の全体像を「図図倉庫(ズットソーコ)」に展示
✓ 放射線・放射能について目で見て学ぶことができる装置・測定実績データ・放射線測定車等、森林と田畑の再生・人間と自然の共生する里山再生の諸活動、地域包括ケアを創出する健康医療ケア活動、未来を考えるアート・ワークショップなど、これまでの活動を表現し未来を志向する総合展示を実施

2) 長泥行政区を含む村内、及び村外周辺の車載走行による空間線量測定を継続

3) 長泥の主要尾根の歩行測定を実施し、2016年からの変化を確認

4) 村内5台で定点放射線量測定を継続

5) データサーバーの移行を完了

6) 放射線測定機器の校正を適宜実施(年1回)
✓ サーベイメータ(認定事業者)、EMF211(製造業者)、GM管モニタ(内部校正)、Dシャトル(製造業者)

7) サークルまでいの活動
✓ 佐須の測定小屋で処理できない試料の調製・測定を東大農アイソトープ農学教育研究施設と協働して継続
✓ 現在、蓄積しているデータ、放射能データベースを整備、活用方法を検討
✓ Zoomミーティングを行い、これまでのサークルまでいの活動実績の整理、まとめ、これからの飯舘村の村民との協働のあり方について検討
✓ 再生の会の活動及び飯舘村の現状を知るためのツアー (11月)

8) 野草班の活動:
✓ 苔の放射能測定;ハイゴケ・タマゴケ・ツノゴケなど名の分かったコケで、固定した場所の物を

中心に測定、生えている場所の条件による線量の違いを分析、野草に関しては、主に食用の物の線量の推移を分析

✓ 写真撮影;飯館村の花や景色の写真を継続的に撮影、それをもとに、春夏秋冬の景色や花のポスターやビデオを作成

(3) 第12期予算

事業別予算案　　単位:円

事業名	第12期予算	第11期実績	差引
産業再生に資する事業	3,749,000	4,444,914	-695,914
生活再生をサポートする事業	2,361,000	2,402,543	-41,543
被災地住民との交流事業	2,823,000	3,433,068	-610,068
交流を進めるための施設建設と運営	1,357,000	1,481,530	-124,530
情報の提供事業	5,293,300	1,906,187	3,387,113
事業費計	15,583,300	13,668,242	1,915,058

第3号議案　議案決議効力発生について

各号の決議の本旨に反しない範囲での字句修正を、理事長に委任していただくよう提案する。

特定非営利活動法人　ふくしま再生の会　2022年度
第12期　活動予算書
2022年8月1日～2023年7月31日

（単位：円）

科目			金額		
Ⅰ　経常収益					
	1.受取会費				
		正会員会費	1,790,000		
		賛助会員会費	480,000	2,270,000	
	2.受取寄付金				
		寄付金収入	5,500,000	5,500,000	
	3.受取助成金等				
		地球環境基金	1,900,000		
		福島県相双振興局	1,423,000		
		福島県　ふるさと絆再生支援	4,418,000	7,741,000	
	5.その他収益				
		事務所利用負担額	80,000		
		施設運営収入	1,500,000		
		受取利息	100	1,580,100	
		経常収益計			17,091,100
Ⅱ 経常費用					
	1.事業費				
	（1）	人件費			
		給料手当	0		
		臨時雇用賃金	1,318,000		
		法定福利費	0		
		人件費計	1,318,000		
	（2）	その他の経費			
		会議費	35,000		
		旅費交通費	2,397,000		
		業務委託費	4,046,000		
		印刷製本費	1,120,000		
		通信運搬費	350,000		
		諸謝金	1,607,000		
		什器備品費	221,000		
		消耗品費	67,000		
		資材費	1,526,000		
		租税公課	232,000		
		車両費	486,300		
		賃借料	1,372,000		
		修繕費	350,000		
		支払保険料	143,000		
		地代家賃	70,000		
		事務用品費	18,000		
		水道光熱費	45,000		
		新聞図書費	0		
		減価償却費	2,892,000		
		減価償却引当金取崩額	-2,892,000		
		雑費　事業	180,000		
		その他の経費計	14,265,300		
		事業費合計		15,583,300	
	2.管理費				
	（1）	人件費	0		
		臨時雇用賃金	300,000		
		人件費計	300,000		
	（2）	その他の経費			
		会議費	35,000		
		印刷製本費	27,000		
		旅費交通費	2,000		
		通信運搬費	230,000		
		什器備品費	20,000		
		消耗品費	5,000		
		租税公課	8,000		
		賃借料	113,000		
		車両費	12,000		
		修繕費	10,000		
		事務用品費	50,000		
		支払手数料	160,000		
		支払保険料	40,000		
		広報データ保存費	70,000		
		雑費	18,000		
		その他の経費計	800,000		
		管理費計		1,100,000	
		経常費用計			16,683,300
		経常損益額			407,800
Ⅲ 資金繰入支払（資金収支）					
		法人税等			72,000
		当期正味財産増減額			335,800
		2022年目的積立金取崩			562,011
		前期繰越正味財産額			5,476,384
		次期繰越正味財産額			6,374,195

＊本年度はその他の事業を行う予定はありません。

第12期　事業別活動予算

（単位：円）

科目	産業再生	生活再生	交流	施設運営	情報提供	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ 経常収益								
会費収入	600,000	300,000			370,000	1,270,000	1,000,000	2,270,000
寄付金収入	1,000,000	700,000	1,000,000		2,600,000	5,300,000	200,000	5,500,000
受取助成金等	1,900,000	1,423,000	1,918,000		2,500,000	7,741,000	0	7,741,000
施設利用等負担額				80,000		80,000		80,000
その他の収入	0	0		1,500,000		1,500,000	100	1,500,100
経常収益計	3,500,000	2,423,000	2,918,000	1,580,000	5,470,000	15,891,000	1,200,100	17,091,100
Ⅱ 経常費用								
(1)人件費								
給料手当	0	0	0	0		0	0	0
臨時雇用賃金	208,000	50,000	860,000	200,000		1,318,000	300,000	1,618,000
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	208,000	50,000	860,000	200,000	0	1,318,000	300,000	1,618,000
(2)その他の経費								
会議費	0	0	35,000			35,000	35,000	70,000
旅費交通費	830,000	900,000	332,000	100,000	235,000	2,397,000	2,000	2,399,000
業務委託費	276,000	0	500,000	200,000	3,070,000	4,046,000		4,046,000
印刷製本費		70,000	300,000	150,000	600,000	1,120,000	27,000	1,147,000
通信運搬費		10,000	52,000	96,000	192,000	350,000	230,000	580,000
諸謝金	334,000	900,000	373,000	0		1,607,000	0	1,607,000
什器備品費	141,000	0		0	80,000	221,000	20,000	241,000
消耗品費	47,000		10,000	0	10,000	67,000	5,000	72,000
資材費	1,376,000	0	50,000	100,000	0	1,526,000	0	1,526,000
租税公課	23,000	5,000	5,000	191,000	8,000	232,000	8,000	240,000
車両費	265,000	12,000	12,000	12,000	185,300	486,300	12,000	498,300
賃借料	203,000	230,000	280,000	0	659,000	1,372,000	113,000	1,485,000
修繕費				100,000	250,000	350,000	10,000	360,000
支払保険料	18,000	4,000	4,000	113,000	4,000	143,000	40,000	183,000
地代家賃	20,000			50,000	0	70,000	0	70,000
事務用品費	8,000		10,000	0		18,000	50,000	68,000
水道光熱費	0			45,000		45,000	0	45,000
新聞図書費	0	0		0		0	0	0
支払手数料	0	0	0	0		0	160,000	160,000
広報データ保存費							70,000	70,000
減価償却費	0		0	2,892,000		2,892,000	0	2,892,000
雑費　事業		180,000		0		180,000	18,000	198,000
その他の経費計	3,541,000	2,311,000	1,963,000	4,049,000	5,293,300	17,157,300	800,000	17,957,300
経常経費計	3,749,000	2,361,000	2,823,000	4,249,000	5,293,300	18,475,300	1,100,000	19,575,300
当期経常増減額	-249,000	62,000	95,000	-2,669,000	176,700	-2,584,300	100,100	-2,484,200
減価償却引当金取崩				2,892,000		2,892,000		2,892,000
2022年目的積立金取崩	294,305	85,574	166,309	0	15,823	562,011		562,011
差引	45,305	147,574	261,309	223,000	192,523		100,100	407,800
						法人税等	72,000	72,000
						当期正味財産増減額		335,800